

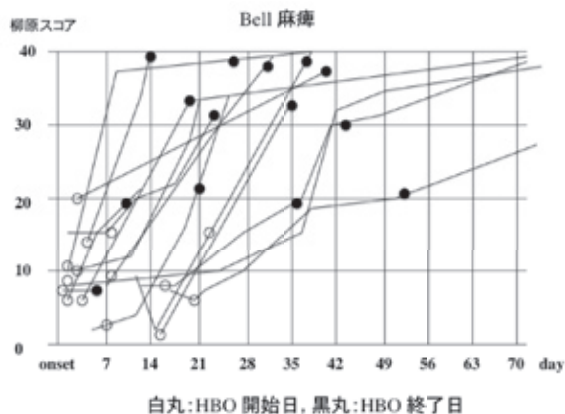
## ワークショップWS3-4 ウイルス性末梢性顔面神経麻痺に対する HBOの検討—過去20年, 36例の経験から—

井上 治<sup>1)</sup> 我那覇章<sup>2)</sup> 鈴木幹男<sup>2)</sup>  
合志清隆<sup>3)</sup> 久木田一朗<sup>3)</sup> 砂川昌秀<sup>1)</sup>  
上江洲安之<sup>1)</sup>

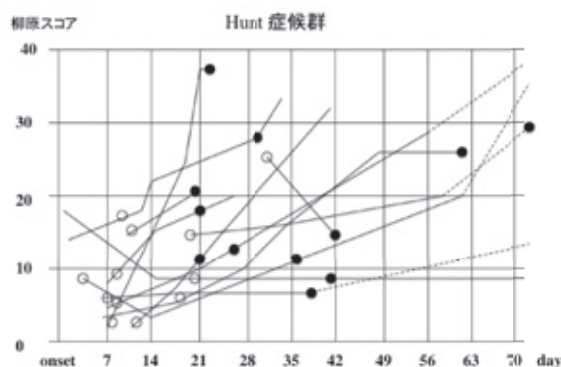
- 1) 琉球大学医学部附属病院高気圧治療部
- 2) 同耳鼻咽喉科
- 3) 同救急部

【背景】Bell麻痺は特発性とされていたが単純性ヘルペス・ウイルスによる比較的予後良好な脳神経炎と考えられている。ステロイドが投与されるが、HBOの有効性がRacicらによりランダム化比較試験(RCT)で示されている。一方、帯状疱疹ウイルスによる(Ramsay) Hunt症候群では難聴や目眩を合併し、抗ウイルス薬が投与されるが予後不良で、HBOの報告はほとんどない。

【Bell麻痺】過去20年間に扱ったBell麻痺は20例で、沖縄県における発生率の0.5%程度である。年齢は4~77才(平均42才)、受診時の麻痺指数(柳原法)は1~20点、平均8.9点で、神経の変性度を見る誘発筋電図(ENoG)は8例にのみ行われたが、2.8~87%(平均42%)であった。ステロイドが経口や点滴で投与され、約半数に星状神経節ブロックが行われていた。HBO(2.0~2.8ATA, 90分)は、発症から1~22日(平均7.5日)で開始し、5~27回(平均14.9回)行った。3週間後に麻痺が増悪した1例にHBOを行ったが28点となった。高度麻痺(10点以下)が多かったが、18例中、HBO終了後1ヵ月以上経過を診れなかった5例(表の未)を除くと、治癒率(36点以上)は78%となった。



【Hunt症候群】Hunt症候群は16例で、年齢は17~84才(平均46才)で、受診時の麻痺指数は2~26点(平均9.0点)であり、誘発筋電図は7例に行われたが、20~34%(平均24.8%)であった。抗ウイルス薬が投与され、ステロイドが6例で併用され、減荷術が2例で行われた。HBOは、発症から3~30(平均12.5日)で開始し、5~55回(平均16.0回)行った。発症から1週間以内にHBOを開始したのは2例であり、発症14日以降が4例あった。麻痺が回復したのは3例で、内2例で70日以上を要した。増悪してからHBOを行った1例と1ヶ月以上経過してからHBOを行った1例では麻痺の改善は得られなかった。HBO終了後1ヵ月以上経過を診れなかった3例(表の未)を除くと治癒率は36%となった。



【文献的考察】Peitersenは、Bell麻痺の完全麻痺では自然経過での治癒率は71%と述べているが、RacicらのRCTでは、治癒率(HBO群95%、一般的治療群75%)と回復期間(HBO群平均22日、対照群平均34日)において有意差を認めた。Hunt症候群に対するHBOでは、田中らは、発症1週間以内に来院した51例中、ENoGが10%以下の8例(変性例)に対しHBOを行い、5例(63%)が治癒した。

|          | 麻痺     | HBO     | 治癒  | 著明改善   | 改善  | 不良     |
|----------|--------|---------|-----|--------|-----|--------|
| Bell麻痺   | 高度 15例 | 1週内 10例 | 5例  | 1例+未3例 |     | 未1例    |
|          |        | 2週内 2例  | 2例  |        |     |        |
|          |        | 2週外 3例  | 2例  |        | 1例  |        |
| 中等 3例    | 1週内 4例 | 2例      | 未1例 |        |     |        |
| Hunt 症候群 | 高度 8例  | 1週内 6例  | 4例  |        | 1例  | 1例     |
|          |        | 2週内 2例  |     | 1例     | 未1例 |        |
|          | 中等 5例  | 1週内 2例  |     |        |     | 1例+未1例 |
| 軽度 1例    | 2週外 1例 |         |     |        | 未1例 |        |

### 【参考文献】

- 1) Racic G, et al. Hyperbaric oxygen as a therapy of Bell's palsy. Undersea Hyperb Med 1997; 24: 35-8.
- 2) 田中博之. ハント症候群の保存的治療法(治癒率改善対策). Facial N Res Jpn 2005; 25: 79-81.